



# 高輪だより

令和7年度3月号  
港区立高輪幼稚園  
園長 佐々木勝世

わくわく ぽかぽか  
みんなえがおの  
たかなわようちえん



## 「やりたい！」が成長の原動力

早いもので、今年度も残りひと月となりました。

3歳児は、先日のひよこの会で未就園児親子に歌を披露しました。歌もちろん素敵でしたが、みんなで並んで入場し、台に上がって立つ姿がとても立派でした。3歳児なりに、小さい子にかっこいいところを見てもらいたい気持ちがあるようでした。2月25日のコンサートでも、身体全体から楽しんでいることが伝わる素晴らしい歌と楽器遊びを聴かせてくれました。

4歳児は今、5歳児から様々なことを教えてもらい、年長組になるための準備にはりきって取り組んでいます。これまで5歳児が毎日、自分たちの靴箱を掃除してくれていたこと、園内にある全学年の栽培物に水やりをしてきていたことなどに、初めて気付いた子もいます。仕事のやり方だけでなく、その根っこにある「やさしい気持ち」や「誰かの役に立つことをうれしく感じる心もち」も受け継いでほしいと思います。

5歳児は2月の誕生会で、自分たちが企画し、準備してきた3つの出し物を発表しました。やりたいことを考え、考えたことを伝え、友達のアイデアを受け止め、互いのよさを生かし合いながら自分たちの力で実現する。そして、学級の仲間の頑張りを応援し、認める。このような5歳児の姿は、まさに教育目標にある「**やさしく、かしこく、たくましく、伸びる高輪の子**」を体現したものでした。

子どもたちはこの1年間、幼稚園で生活する中で体も心も大きく成長しました。保護者、地域の皆様方の1年間のご協力に感謝いたします。残りひと月、進学・進級に向けて、子どもたちの「もうひと伸び」を引き出し、支えてまいります。

園長 佐々木 勝世



3歳児が、ひよこの会の小さい子たちに歌を披露し、そのあと一緒に歌いました。



4歳児は、5歳児に教えてもらって靴箱の掃除やウサギの世話などの仕事に取り組んでいます。



5歳児戦う忍者の劇。決めポーズや展開を自分たちで考え、見事に演じ切りました。



5歳児たかなわんの人形劇。かわいい人形に、3、4歳児の目は釘付けでした。



5歳児アイドルのコンサート。動きをそろえたり、時間差で動いたり、本格的な踊りでした。

高輪幼稚園では、子どもたちの生活の様子や、その中にある「学び」について、積極的に発信しています！

【ホームページ】 <https://takanawa-kg.minato-tky.ed.jp>

【X (エックス)】 <https://x.com/takanawakg>



ホームページ



X エックス